

第133回触媒討論会 HORIBAランチョンセミナーのご案内

～ カーボンニュートラル社会を支える「はかる」技術 ～

地球温暖化防止の観点から、二酸化炭素排出を実質ゼロにするカーボンニュートラルの早急な実現が望まれています。そのためには、石油などの化石資源を主な炭素源とする化合物の製造プロセスを、再生可能な資源を利用する炭素資源循環型のプロセスへの転換が求められており、新規反応プロセスにおける触媒の開発への期待がさらに高まっています。

本セミナーでは、HORIBAがこれまで培った材料・ガス分析の経験とエンジニアリング力をいかし、材料のキャラクタリゼーション、ガス計測、触媒性能・劣化解析、燃料電池・水電解の評価等に最適なソリューションをご紹介します。

日時

2024年3月19日 (火) 12:30~13:10

会場

横浜国立大学
経済学部講義棟 2号館2階 212室

講演者

株式会社堀場製作所
新エネルギーソリューション部 亀川 博香

座長

株式会社堀場製作所
エネルギー・環境技術推進室 花木 保成

参加費

無料 (先着50名様にお弁当付き)

HORIBAの触媒評価
ソリューションの
詳細はこちら▼



触媒・吸脱着材のR&Dから生産までの
各プロセスに貢献するHORIBAのソリューション

触媒材料のキャラクタリゼーション



表面反応のキャラクタリゼーション



触媒反応における反応物と生成物の計測



触媒評価・CO2の吸脱着評価 (エミュレータ)



各プロセスの安定稼働



実証設備全体での能力評価



触媒・吸脱着材の性能・劣化評価



共催：第133回触媒討論会／株式会社堀場製作所

HORIBA